



*Ryouseika
Majiwari
Unmei no
Tsugai*

11

交
わ
る
運
命
の
番

つがい

*Ruka Kirato
Presents*

キラト瑠香



10月20日

昨日、ヒート期間が終わった、発作もない、初めて菊乃とした感覚は…覚えてない。

10月21日

いつもより楽だ、ちょっとムカつく。

10月27日

菊乃が言っていたことを確かめに
烏尾のところに行ってきた。
害はなくても効果もないんじゃない、
ほんとにただのゴミだった。

10月29日

抑制剤の意味って何？

11月1日

ヒートじゃないのに身体が疼く。
気持ち悪い。

11月14日

発作が前より苦しい…
セックスを一度知ったらこんなに
身体が変わった、気持ち悪い、戻りたい
こんなのこれから耐えられない、
抑制剤何でないんだよ、誰かつくれよ。

11月15日

抑制剤が存在しないなら
俺が作ればいいことだ。

11月16日

だったらそれまで、
宇条の家のいいなりでも
なってやろうか。





これから
自分の意志で
なんでもできる

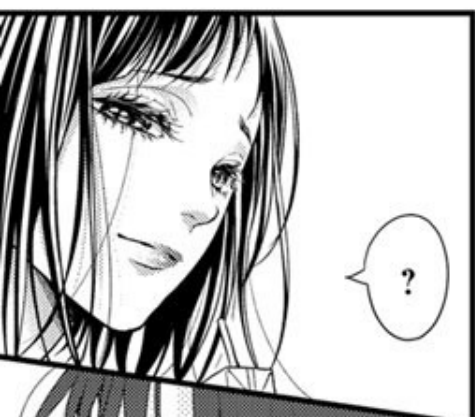
セックスに
縛られたくない

俺はこの体に
振り回されたくない

誰のためでもない
俺と同じ両性具有者を
救いたいとも思っていない

死ぬのは怖くない

けど少しだけ
生きやすくなりたい



?



菊乃きくの



実験台は“俺自身”

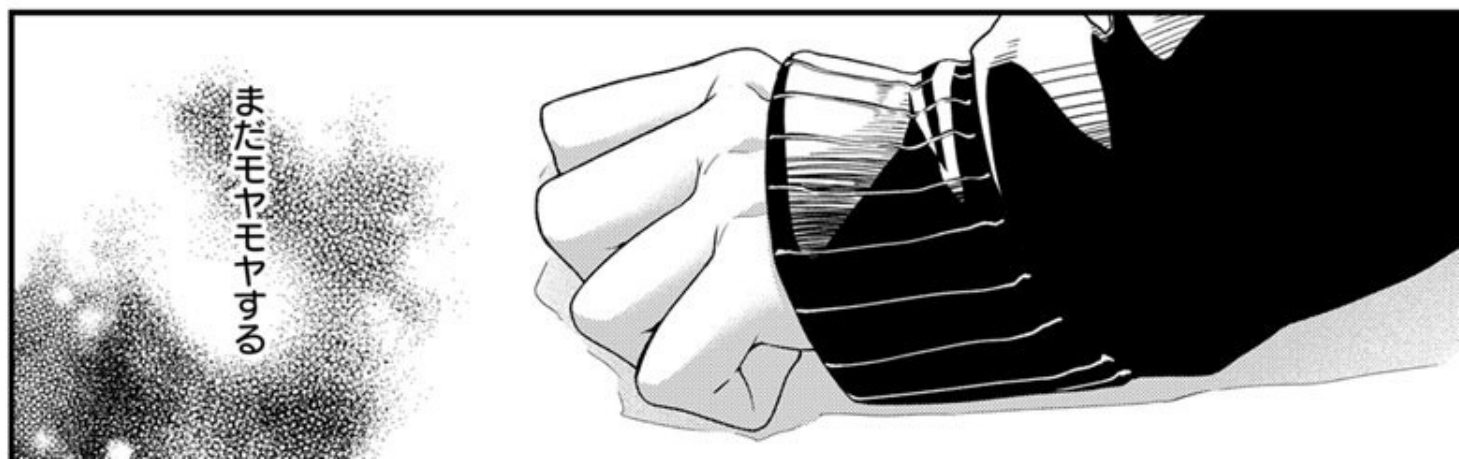
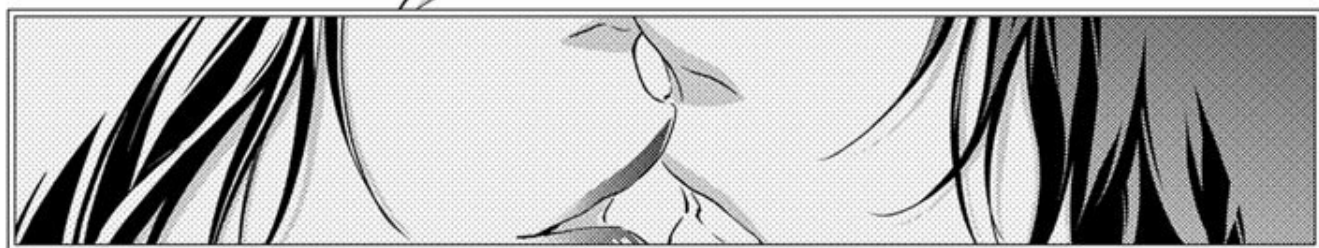
俺を制御するんだから

俺この先も
菊乃と一緒に
いてもいい……？

菊乃がいれば
堪えられる気がした……

お互いが望むなら
それくらいちょろいよ





2人にとって
何気ないみたいに
キスして

それが
当たり前だった
みたいに話して

何もなかった
みたいに
日常に戻した

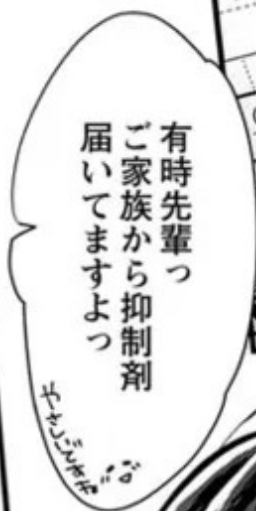
私はまだ

ちっぽけだ

有時先輩の中の
菊乃さんに比べたら









そんな事
思っでません！

…けど私の母だつて
この抑制剤
飲んでて

だからお前の母親
死んだんだよ

どういふこと
ですか……？



ぶっぶー

むぎゅ



いたい…

せーかいはい



内用薬
のみぐすり

この中身
なんだと思う？

中身？
抑制剤…ですよ

宛服用
服



ただの栄養剤

え……？

タンパク質・脂質・
炭水化物・ナトリウム・
カルシウム・鉄・
マグネシウム・セレン・
ビタミンA・

ビタミンD・ビタミンE・
ビタミンB・ビタミンB²・
ナイアシン・ビタミンB⁶・
パントテン酸・ビタミンB¹²・
葉酸・ビタミンC

一般的には
マルチサブリと同じ

お前が飲んだって
問題ないよ

……

信じられない？

だって病院で正式に
処方されてるんですよ

そうだな
皆飲んでる

それじゃあ病院側が
嘘ついてるって
ことに……

ブスの割に
勘がいい

宇条^{うじょう}は
医療界のトップだ

両性具有者の研究も
宇条の管轄内のみ

皆が信用してる
誰も気付かない
誰も疑わない
誰にも邪魔されない

宇条^{うじょう}は最初から
両性具有者を治療する
つもりなんてない

じゃあお母さんは
何のために
毎月病院に通って

点滴したり
発作に
耐えてたの

あの日も

あの日も

あの日も

あの日も

全部無意味で

もう……
少しだけ……

ゆゆと

パパと

いた

かったあ……

未来で一緒にいるために
病院を信じて 薬を信じて
先生を信じて
今一緒にいたい気持ちを
何回も何回も飲み込んだのに

それが 変えることのできないものだったなんて……

それが本当なら
患者に期待させて
無駄な治療して
何の意味が
あるんですか……？

延命が無理でも

私たちはただ
一日でもいいから
普通に生活する時間が
ほしいだけなのに

なんで……

何でもだれも

……

心療内科でも
最初はビタミン剤
なんかを薬だと
伝えて渡す場合がある

栄養剤なら少し多めに
摂ったとしても排泄したら
それで終わるんだから
大ごとにもならない

気の持ちようで
解決できる程度なら
それだけで事足りる

けど両性^た具有者^ちの場合
薬を飲んだつもりでも
体の機能自体は変わらない

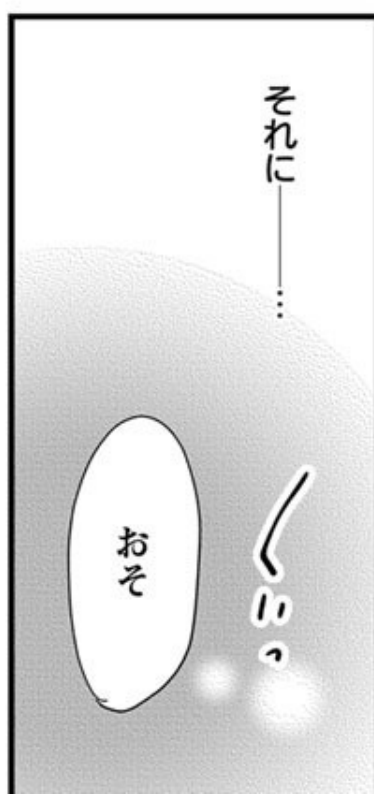
結局は理性で
抑え込んでから
体にはストレスがかかって
負担になってる

それすら叶えようと
してくれないんですか……？

まだ納得
いってなさそうな
表情^{かお}してんな

だって……

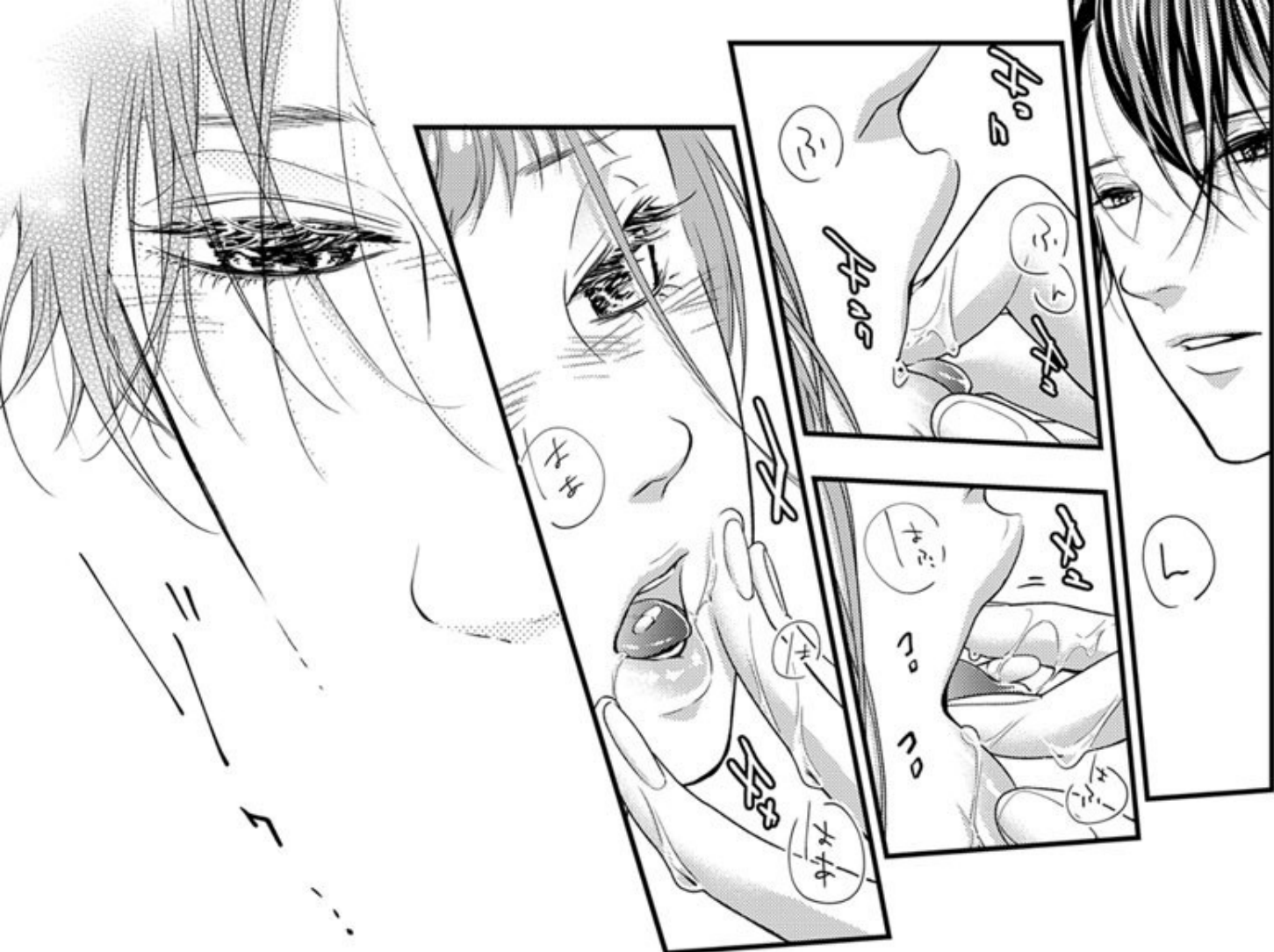






何で離れんの？
まだあるじゃん





「試す」なんて
また自分の体を
使い捨てみたいな
言い方をする

今まで見てきた
両性具有者と同じように
いなくなる未来がわかってて
自分を一人の人間として
カウントしてない

私のことは
あやすように解って
くれるのに……

私の押しつけに
なるかもしれない

お母さんの時と
同じ思いは
したくない

有時先輩が
お母さんと
同じように
なってほしくない

先輩を無視した
私の願い

それと私の欲

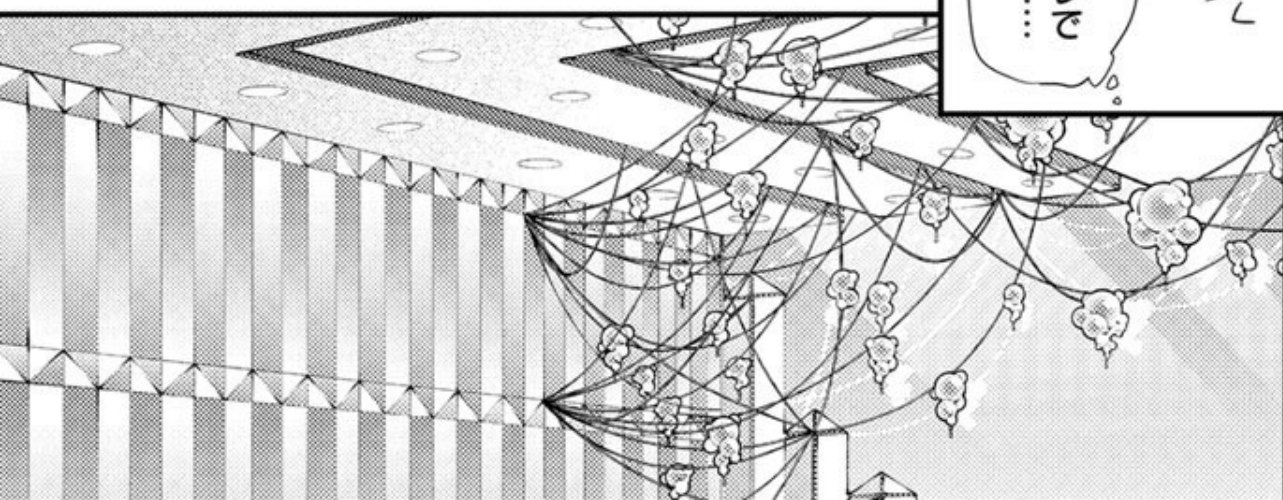


有時先輩とは

これから……



カフェオレで
流してる……





そろそろ半年
経つけど
なかなか
できないな

子供

そう焦んないのオ
菊セックス好きだから
むしろいっぱいやれて
ラッキー♥♥

ほら
さつさと来な



両性花 ～交わる運命の番(つがい)～

11

著者 キラト瑠香

発行 株式会社 アイプロダクション

表紙デザイン カナイデザイン室

© Ruka Kirato 2020

この作品はフィクションであり、実在の人物・事件・団体とは一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製・転載・放送・上映・配信・送信等を行うことは、
法律上の例外を除き、禁じられています。あらかじめ小社宛に許諾をお求めください。